

---

## 身近な人々のことの健康を願い、子どもたちがお神輿を担いで練り歩く「病送り」を実施します

---

こども芸術大学 認定こども園（山形市／園長：齊藤祥子）では、地域の伝統行事をもとに、人々の健康や安全を願いながらお神輿を担いで練り歩く「病送り（やんまいおくり）」を、7月17日（金）に実施します。（過去の開催風景は、次頁のポスターをご覧ください。）

本行事は、自分の為だけでなく、身近な人を思い、考える力を育む活動として、平成17年より毎年この時期に実施してきました。子どもたちが夏休み中に事故に遭わないように、また、同じ敷地内で活動する芸工大生や教職員の安全と健康、社会全体の健康を願って、年長（だいち組／19人）、年中（たいよう組／20人）の子どもたちが、病を送り出す歌を歌いながら、藁人形の神輿を曳いて、大学構内を練り歩きます。

毎年、子どもたち一人ひとりが制作したお守りを作り、手渡していましたが、今年は、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、学生・教職員へのお守り配布は行いませんが、お守りを制作し、それぞれの家族に渡します。

コロナ禍の今こそ、毎年行ってきたこの「病送り（やんまいおくり）」が、多くの方の心に響き、「祈ること」の意義をお伝えできる機会になると考えます。

ぜひご取材いただき、県民・市民の皆様へ広報いただけますと幸いです。

### ■当日のスケジュール（取材はどのタイミングからでも可能です。）

9:10 こども芸術劇場集合 ※密を避けるため、換気・子ども同士の距離を離す。

- ・朝の会（あいさつ・出欠確認）
- ・病送りの説明・お守り人形制作

（上記だいち組、たいよう組の他、ほし組（年少児）19名も参加）

9:50 歌を歌う（病人形に向けて、全員で歌を歌う）

- ・唱えごと（♪病追い出せ～）を歌い、劇場内を練り歩く
- ・スタッフがほうきを持ち、子どもたちの厄を払う

10:05 病人形を担ぎ、東北芸術工科大学本館前へ移動。

- ・男人形、女人形に分かれて、本館前広場を往復

10:30 こども芸大に戻る

- ・病人形片付け（四釜、麻美）

※ご取材いただける場合は、入館者の確認のため、以下の企画広報課まで、事前にお越しいただく時間、人数等のご連絡をお願いいたします。

# こども芸術大学

やんまい

# 病おくり



“やんまいおくり”は、夏に流行る病気を身代わりの人形に託し、人々の健康を願うための伝統行事です。こども芸大“やんまいおくり”では、子どもとお母さんが、わらで作った人形をかつぎ学内をねりあるきます。子どもたちが手作り人形を用意し皆さんの“やまい”をはらいます。見かけたら、ぜひ声をかけてください。

平成23年7月20日（水）10:00～ 本館周辺

# こども芸術大学

# やんまい 病おくり



“病送り”は、夏に流行る病気を身代わりの人形に託し、人々の健康を願う伝統行事です。「こども芸大やんまいおくり」では、子どもとお母さんが、わらで作った人形をかつぎ学内を練り歩き、皆さんの安全や健康を祈願します。子どもたちが手作りのお守り人形を手渡したり、ほうきで“やまい”をはらいます。見かけたら、ぜひ立ち止まって声をかけてください。

**平成27年7月15日(水) 10:15～ 本館周辺**

# こども芸術大学認定こども園

やんまい

# 病おくり

